

平成31年4月

社会福祉法人 似島学園
理事長 高井 竜司

広島湾で発生した『少年丸』衝突事故に関しましてのお詫び

『平成』の時代もあと1カ月となり、新たな『令和』の時代がやってまいります。皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、3月26日午前7時45分ごろ、広島湾において、社会福祉法人 似島学園所有『少年丸』（約19トン）が、停泊中の東明汽船所有の自動車運搬専用船『KARIYUSHI LEADER』（約3万トン）の船尾に衝突し、少年丸の前部が損傷いたしました。少年丸に乗船していた船長と男子高校生1人には、けがはありませんでした。また、自動車運搬専用船の船員の方にもけがはありませんでしたが、皆様には、ご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

事故の原因は、船長の前方不注意によるものであり、大変深く反省いたしております。すでにその職員は、3月31日付で退職いたしました。

今後は安全対策を強化徹底し、二度とこのような事故を起こさぬよう最善の努力を惜しまず、これからも、子どもたちの支援に一層努力して参りますので、引き続き皆様のご指導、ご協力の程 よろしくお願ひ申し上げます。